



国立病院機構(NHO)宇都宮病院広報誌

わかあゆ

WAKA-AYU



目次

- 抗菌性を有する銀 …………… 1
- 薬薬連携の会について …………… 2
- 糖尿病の合併症を調べる検査 …… 3
- 市民公開フォーラム …………… 4
- 弁護士による院内講演会の開催 … 5
- 医療連携結核研修会 …………… 5
- 重症心身障害病棟
成人を祝う会 …………… 6
- ボランティア感謝の集い …………… 6

20 **春** 19

第51号

広報誌 / 年4回発行

発行：国立病院機構 宇都宮病院
発行日：平成 31年4月1日
発行責任者：沼尾 利郎

基本理念

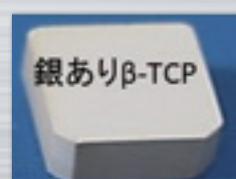
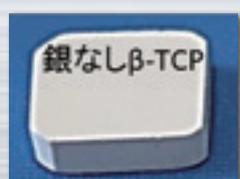
私たちは、地域から強く信頼される病院を目指します
そのために、誠実で前向きで勤勉であるよう努めます

抗菌性を有する銀

副院長 田中孝昭

銀が抗菌性を有する事は古くから知られており、現在でもスプーンなどの食器や虫歯の治療に用いられているのはそのためです。また、銀を含む軟膏、ゲーベンもその代表です。銀の抗菌作用機序はいくつか考えられていますが、現在でも詳細は不明です。

骨腫瘍、骨折、感染など様々な原因で骨欠損が生じた場合、欧米では死体から採取した同種骨が多く使われますが、日本では宗教上の理由から容易に手に入りません。そこで人工骨が用いられることがしばしばあります。人工骨にはいくつかの種類がありますが、基本的には骨の成分であるリン酸カルシウムを含むものです。私の専門は吸収されて骨に置換される β -TCPという人工骨で、約30年前から研究を行ってきました。研究成果を基に約10年前に製品化したものは物理的強度を有するもので、国内をはじめ米国でも下肢の骨折や骨切り術に使用されています。製品のカatalogに当院の症例が掲載されています。しかし、ある程度骨に置換され血行が構築されるまでは異物として存在し、MRSAなどの細菌が付着するとバイオフィルムを形成し、感染巣になってしまいます。そこで、銀の抗菌作用に着目し、銀を含む β -TCPの研究を4年前から始めました。下図は、銀を含まない β -TCP(対照)と含んだものにMRSA液を滴下し、6時間後に培養皿に菌をまいた結果です。銀の濃度に比例して抗菌作用が増加します。製品化されるには早くても5年以上かかると思われませんが、国内はもちろん、世界の整形外科医にとって役立つものと考え、日々研究を行っています。



多数のMRSAコロニー



コロニーは0

NHO宇都宮病院薬業連携の会について

副薬剤部長 秋元 朝行

薬局薬剤師と病院薬剤師の地域連携をはかる取り組みとして、NHO宇都宮病院では薬業連携の会を開催しています。

薬業連携とは、病院と院外の薬局の薬剤師が情報を共有することにより、患者さんに継続的で安全かつ効果的な薬物治療を行っていくことを目的としています。

薬業連携の会は平成27年3月19日より、毎年5回程度開催しており、2019年3月までで21回開催しております。

参加者は、薬局薬剤師、病院薬剤師、医薬品販売業者の管理薬剤師、企業の健康センターに所属する薬剤師、薬学部の学生など、多岐に渡っています。

昨年度の薬業連携の会は、以下の内容で行われました。

- 第17回 平成30年5月16日 胃癌治療ガイドライン2018年1月改訂第5版について
我が国の保険医療制度と診療報酬改正について
- 第18回 平成30年7月18日 よりよいてんかん治療のために知ってほしいこと
非結核性抗酸菌 (NTM) 症について
- 第19回 平成30年11月21日 摂食嚥下障害と摂食回復支援食について
末期がん患者の在宅訪問について
- 第20回 平成31年1月16日 各骨粗鬆症治療薬使用による骨密度への効果
プレアボイドについて
- 第21回 平成31年3月20日 サイコオンコロジーとユマニチュード
添付文書の新記載要領について

このような活動が認められ、2019年2月8日に、日本薬剤師研修センターから、研修会実施機関として登録されました。

これからもこの会を継続し、よりよい連携ができるよう努めていきたいと思っています。

開催の案内を当院ホームページに掲載しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



三大合併症

「しめじ」と覚えましょう。



し…神経
め…眼
じ…腎臓

糖尿病の合併症を調べる検査

前副臨床検査技師長(日本糖尿病療養指導士) 松井孝男

近年、我が国で糖尿病と診断されている方は約1000万人とも言われ、(平成28年「国民健康・栄養調査」)その数は増加の一途をたどっています。糖尿病患者さんの教育は治療そのものであり、血糖コントロールの正常化、合併症の予防および進行防止につながるものです。宇都宮病院では教育入院の患者さんに毎月定期的に開催される糖尿病教室に参加していただき、医師、薬剤師、管理栄養士、看護師、臨床検査技師が、それぞれの職種に応じた専門的な事をできるかぎり簡単にお話させていただいております。今回は一般的に測定している項目(血糖、ヘモグロビンエー・ワン・シー、尿糖など)以外の糖尿病の合併症を調べる検査について説明させていただきます。

①心電図検査

心電図検査では不整脈、心筋梗塞、神経障害などがわかります。糖尿病の合併症に「心筋梗塞」や、自律神経障害による「起立性低血圧」もありますので、大切な検査です。



心電図

②腎臓を調べる検査

尿検査 ・尿たんぱくが出ることから腎症が始まります。
また、微量アルブミン検査で早期の腎症の診断ができます。
血液検査 ・血清クレアチニンは腎機能検査です。



血圧脈波

③血圧脈波

血圧・心電図・心音図を同時に測定します。血圧は両腕・両足首の4ヶ所を測定します。この検査で、血管の硬さや血管が詰まっていないかが分かります。



頸部超音波

④心臓・腹部・血管の超音波検査

心臓超音波検査では、心臓の全体の動きや弁の動きを確認します。
腹部超音波検査では、肝臓・腎臓・膵臓・脾臓・胆嚢・大動脈の状態を確認します。
頸部超音波検査では、首の血管に動脈硬化が進んでいないかを確認します。



腹部超音波

⑤神経伝導検査

合併症の一つである「神経障害」の程度を調べる検査です。足に電極をつけて微量の電気を流して神経を刺激し、神経の中を興奮が伝わる速さを測定します。

◆最後に適切な血糖コントロール、高血圧や脂質異常症などの憎悪因子を治療することで出現や進行を抑えることができます。早めに診断するためにも、定期的な検査が必要です。

糖尿病の合併症を調べる検査を希望される患者さまは主治医とご相談下さい。

市民公開フォーラム 「おなかの病気をよく知ろう!」を開催しました

内視鏡センター長(消化器内科医長) 前田 光 徳



会場の様子

去る2月9日(土)に、当院主催の「市民公開フォーラム」を開催しました。

開催日は大寒波が到来して雪が降り始まる中、多数の来場者にお越しいただきました。

今回の市民公開フォーラムは「おなかの病気をよく知ろう!」というテーマのもと、わたくし前田が「本当はこわい食欲不振・貧血・便潜血―やってよかった内視鏡!―」、外科医長の滝田純子先生による「傷の小さな手術とは?―知っておこう

腹腔鏡のこと―」の2講演が行われました。私の演題は、どういふ食欲不振、貧血が危険なのかについて、また便潜血陽性患者様の3%に癌が隠れているなどの便潜血陽性の意義、さらに便秘症やC型肝炎、カプセル内視鏡等の最新の話について講演させていただきました。滝田先生からは腹腔鏡手術のこと、こういう場合に外科にかかろうという外科受診のコツについてクイズ形式の大変興味深い講演をしていただきました。講演後には多くの来場者から質問をいただくなど、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。また来場者から講演の先生へ想定外の花束贈呈が行われるなど、外の寒さを忘れてしまうほど大盛況のうちに終了することができました。

最後に、大寒波の中にもかかわらずご来場いただいた皆様、会場の利用に際してご配慮いただいた河内総合福祉センターの職員の皆様や準備等に携わった病院スタッフの皆様には、心より御礼申し上げます。次回の市民公開講座はさらにより良い内容で開催したいと思いますので、ぜひご参加のほどよろしくお願いいたします。



滝田純子 外科医長



前田光徳 内視鏡センター長

弁護士による院内講演会の開催

管理課長 横内 史泰

平成31年3月5日(火)18時00分より「医事紛争の現状と医療者に必要な心構え」の演題で講演会を開催いたしました。

講師は、田辺総合法律事務所の弁護士として多方面で活躍されています三谷和歌子先生をお迎えしました。

講演内容は、最近の医事紛争の傾向や、紛争になった場合の流れなど、大変分かりやすく説明していただき、医療者にとって関心の高い内容ということもあり、院内の医療職種を中心に40名もの参加がありました。

初期対応の心構えとしては、事実・医学的知見を正確に伝えることや、早く弁護士に相談すること等が大事とのことでした。

講演会の開催により、職員の意識も高まり大変意義深い講演になったと思います。



三谷和歌子 弁護士



会場の様子

医療連携結核研修会

庶務班長 白 湊 慎一

当院で毎年開催している研修会です。今年は3月7日(木)に開催しました。

今年の一般講演は、県南健康福祉センター 星野 麻衣 様より「接触者健診の実際 — 保健所はどう動くか —」の講演が行われました。

特別公演は、国立病院機構東京病院 臨床研究部長 永井 英明 先生より「最新の結核診療 — 教訓的事例・教育的事例から学ぶ —」が行われました。最新の結核検査の精度の解説など分かりやすく説明していて素晴らしい

講演だったと思います。

今年は特に参加人数が多く、他院の先生方、行政機関関係者を含めて大勢が参加し、会場は満員になりました。当院のコメディカルスタッフも大勢参加していました。

結核は世界的には未だに死因上位を占める疾患です。結核診療のレベルアップは地域における当院の重要な役割であることを改めて実感しました。



会場の様子



永井英明先生(東京病院)

「平成30年度 重症心身障害病棟 成人を祝う会」

保育士 井出美雪

平成31年1月30日、スーツや着物に身を包んだ3名の重症心身障害病棟利用者の成人を祝う会が開催されました。紅白幕に彩られた療育訓練室で、厳粛な雰囲気の中、笑顔でいっぱいの利用者とご家族が入場し、会が始まりました。同じ病棟の利用者さん達も参列し、成人の門出を一緒に祝いました。多くの参列者が出席する中、事務部長を始め、看護部長、医師、や各市町の福祉課の方、家族の会長よりお祝いの言葉を頂きました。



また、スライド上映では、ひとりひとりの歩みを紹介しました。DVDを作成にするにあたり、各担当保育士がそれぞれの家族と協力し、写真を選んだりBGMも選曲しました。



室内が暗くなり、音楽と共にスクリーンに利用者のさまざまな場面が映し出され、生まれた時のこと、七五三、学校生活など「あんなことがあったね」「あのときは～だったね」など沢山の思い出を振り返り、会場には笑顔の華が咲き、和やかな雰囲気となりました。

この日3名の利用者が、輝かしい未来に向け、人生の新たな一歩を踏み出しました。

ご成人おめでとうございます。

ボランティア感謝の集いを開催して

管理課長 横内史泰

平成31年3月19日(火)に「ボランティア感謝の集い」を開催しました。今年で5回目の開催となりますが、多くのボランティアの皆さんに参加いただき、お茶を飲みながら和やかに行われました。



集合写真

会の最初に集合写真を撮った後、長年に渡り多大な貢献をいただいているボランティア団体への感謝状贈呈式が行われ、5年以上にわたって重症心身障害病棟で療育活動や車椅子清掃をしていただいている「シルバー大学グループ35」と、20年にわたりエプロン等を寄贈いただいている「宇都宮法人会」の皆様に感謝状と記念品が贈呈されました。

その後歓談に入ると、各テーブルに置いてある活動時の写真を見ながら、普段あまり顔を合わせないボランティアさんとも、楽しく笑顔で話されていました。

今後も引き続きご活動よろしく願いいたします。

編集後記

平成最後の後記を担当させて頂いた事にまず感謝致します。皆さんは平成と言うと何を思い出しますか？私は東日本大震災です。実際に災害ボランティアで、被災した方に廃用予防のリハビリテーションを提供させて頂きました。未だにあの日のことは忘れられません。日本は地震大国であり、いつまた大地震が起きるかわかりません。これから新しい元号を迎えますが、私は東日本大地震の教訓を忘れず理学療法士として、地域のお役に立てるよう精進して参りたいと思います。

副理学療法士長 増 渕 和 宏

表紙撮影：獨協医科大学 写真部 松井優太さん 【桜、菜の花、電話ボックス】▶



外来診療担当医表

(平成31年4月1日～)

診療科名		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
総合内科	午前	沼尾 利郎 / 黒木 知則		交代制	南 建輔 志水太郎(3週)	志水 太郎 (第1・2・4・5週)
	午後	佐藤 稔	菊池 朋子	西田 舞	佐藤 稔	森 豊
糖尿病・内分泌内科	午前	佐藤 稔			佐藤 稔	
	午後	佐藤 稔			佐藤 稔	
脳神経内科	午前	作田 英樹				
	午後	作田 英樹				
物忘れ外来(午後・予約制)				作田 英樹		
消化器内科	午前	常見美佐子	菅谷 洋子	岩崎 茉莉	菅谷 洋子	前田 光徳
	午後	常見美佐子	菅谷 洋子		菅谷 洋子	前田 光徳
呼吸器内科	午前	梅津 貴史	野村 由至 / 井上 恵理	安西真紀子	梅津 貴史 / 藤松 孝旨	野村 由至 / 池田 直哉
	午後	沼尾 利郎	井上 恵理	安西真紀子	黒木 知則 / 藤松 孝旨	池田 直哉
禁煙外来(保険適用) (午後・予約制)					藤松 孝旨	沼尾 利郎
リウマチ膠原病内科				高村 雄太		
小児科	午後		影山さち子 [予約制]	影山さち子 [予約制]	影山さち子 [予約制]	影山さち子 [予約制](4週以外)
	午後		影山さち子 [予約制]		子供療育相談ルーム [予約制](2・4週)	
外科	1診	増田 典弘	小川 敦	滝田 純子	増田 典弘	滝田 純子
	2診	山口 悟	高柳 雅	小川 敦	滝田 純子	増田 典弘
	3診			滝田 純子 (1・3・5週の午後)		河谷 奈津子 (呼吸器外科)
整形外科	1診	田中 孝昭	茶園 昌明	熊谷吉夫(第1・5週) 田中孝昭(第2・3・4週)	茶園昌明(第1・3・5週) 石川義久(第2・4週) (初診のみ)	熊谷 吉夫
	2診	小牧 宏和	種田 雅仁	秋山昇士(第1・5週) 茶園昌明(第2・4週) 熊谷吉夫(第3週)	小牧宏和(第1・3週) 種田雅仁(第5週)	秋山 昇士
リウマチ科 (整形外科1診)				熊谷吉夫(第1・5週) 田中孝昭(第2・3・4週)		
リハビリテーション科				茶園 昌明	茶園 昌明	熊谷 吉夫
装具外来		田中 孝昭				熊谷 吉夫
側湾症外来					茶園昌明(4週)	
障害者歯科						石川 博之

外来受診案内

- 初診及び予約のない方の外来診療受付時間は、8:30～11:00迄です。緊急で来院される場合は、電話でお問い合わせ下さい。
- 物忘れ外来につきましては、地域医療連携室にて電話での予約を受け付けております。
- 地域医療連携室 TEL 028-673-2374(直通) FAX 028-673-1961(直通)
担当(ソーシャルワーカー)：永山・吉田・福富・高德・浦瀬・市村・畑野(内線133)

- 下記は入院患者さんを中心として診療しております。

診療科名		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
循環器内科	午前		伊藤 致	田所 寿剛		春山亜希子 (第1・3・5週)
	午後	渡邊 諒	伊藤 致	田所 寿剛		
歯科		渡辺 裕子				
眼科(午後)						松原 忠之
皮膚科(午後)				西川 聡一		
耳鼻咽喉科(午後)		永島 祐美				

- 診療時間は8:30～17:15迄です。
- 休診は土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)です。
- 都合により臨時休診になる診療科もありますので、ご確認のうえ、ご来院ください。



独立行政法人(NHO)

国立病院機構 宇都宮病院

〒329-1193 栃木県宇都宮市下岡本町2160

TEL 028-673-2111 FAX 028-673-6148

https://utsunomiya.hosp.go.jp